

OpenView Network Node Manager用 HP Insight Integration リビジョン3.0



2004年1月（第3版）
製品番号 349144-193

© 2004 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

Microsoft®およびWindows®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。本書の内容は、そのままの状態を提供されるもので、いかなる保証も含みません。本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品に対する保証については、当該製品の保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。

本書で取り扱っているコンピュータ ソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、HPから使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211および12.212に従って、商業用コンピュータ ソフトウェア、コンピュータ ソフトウェア資料、および商業用製品の技術データは、ベンダ標準の商業用ライセンスのもとで米国政府に使用許諾が付与されます。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用する場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

OpenView Network Node Manager用HP Insight Integration リビジョン3.0

2004年1月（第3版）
製品番号 349144-193

目次

はじめに 5

Insight Integrationのインストール..... 5

HP OpenView NNMでのHP Integrityサーバ 6

HP Integrityシステムの検索 9

はじめに

このガイドは、読者がHP OpenView Network Node Manager (NNM) およびNNM用Insight Integrationについてよく理解していることを前提としています。

ダウンロードなど、HP OpenView NNM用Insight Integrationについて詳しくは、HPのWebサイト <http://www.hp.com/servers/integration/> (英語) を参照してください。

Insight Integrationのインストール

HP OpenView NNM用Insight Integrationは、Windows 2003を実行するHP Integrityサーバを自動的に検出し、監視して、ステータスを確認します。

HP OpenView NNM用Insight Integrationのインストール後、必要な追加手順が1つあります。ユーザは、HP IntegrityサーバMIBをNNMデータベースにロードする必要があります。

すでに説明したように、Insight Integrationは、デフォルトでHP Integrityサーバを検出し、分類します。このシステムから提供されるより広範なアラーム処理を有効にするには、以下の手順に従って、HP IntegrityサーバMIB (管理情報ベース) をロードする必要があります。

1. 統合モジュールのダウンロードと展開を行ったディレクトリに移動します。
2. ipfディレクトリに移動します。
3. loadipfスクリプトを実行します。

このスクリプトを実行すると、次のMIBがNetwork Node Managerにロードされます。

- HPIPFTRAP
- HPNETCTZ
- NSASCSI

これらのMIBがロードされると、HP Integrityサーバからアラームを受信する際に、より詳細なトラップ情報を利用できるようになります。

HP OpenView NNMでのHP Integrityサーバ

HP Integrityサーバは、HP OpenView Network Node Manager用Insight Integrationによって検出され分類されます。このシステムは、固有のアイコンでNNMマップ（図1を参照）に表示されます。このマップ上で、Insight Integrationで提供される各種メニュー オプションにアクセスすることもできます。

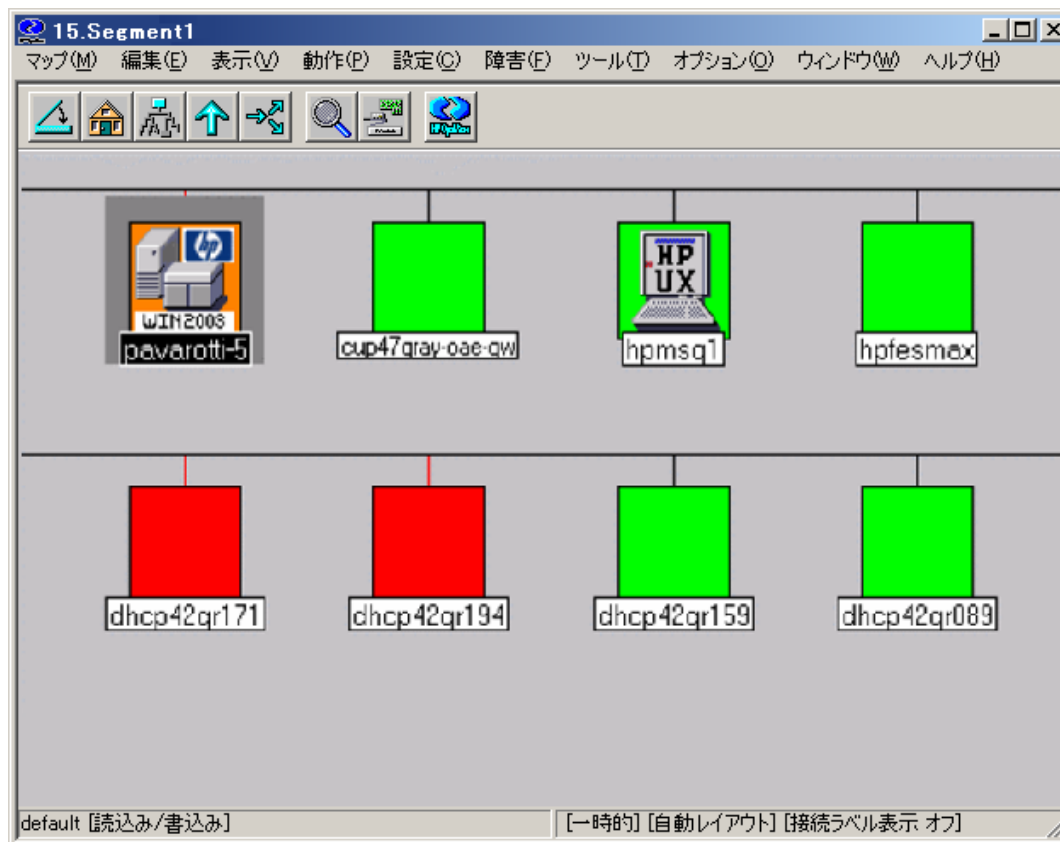


図1：Network Node Managerで検出されたHP Integrityサーバ

HP Integrityサーバ上で実行されているWebエージェントにアクセスするには、右クリックして、[Insight Web Agents]を選択するか（図2を参照）、またはノードをダブルクリック（オープン）して、サブマップの[HP Insight Agents]アイコンをダブルクリックします。

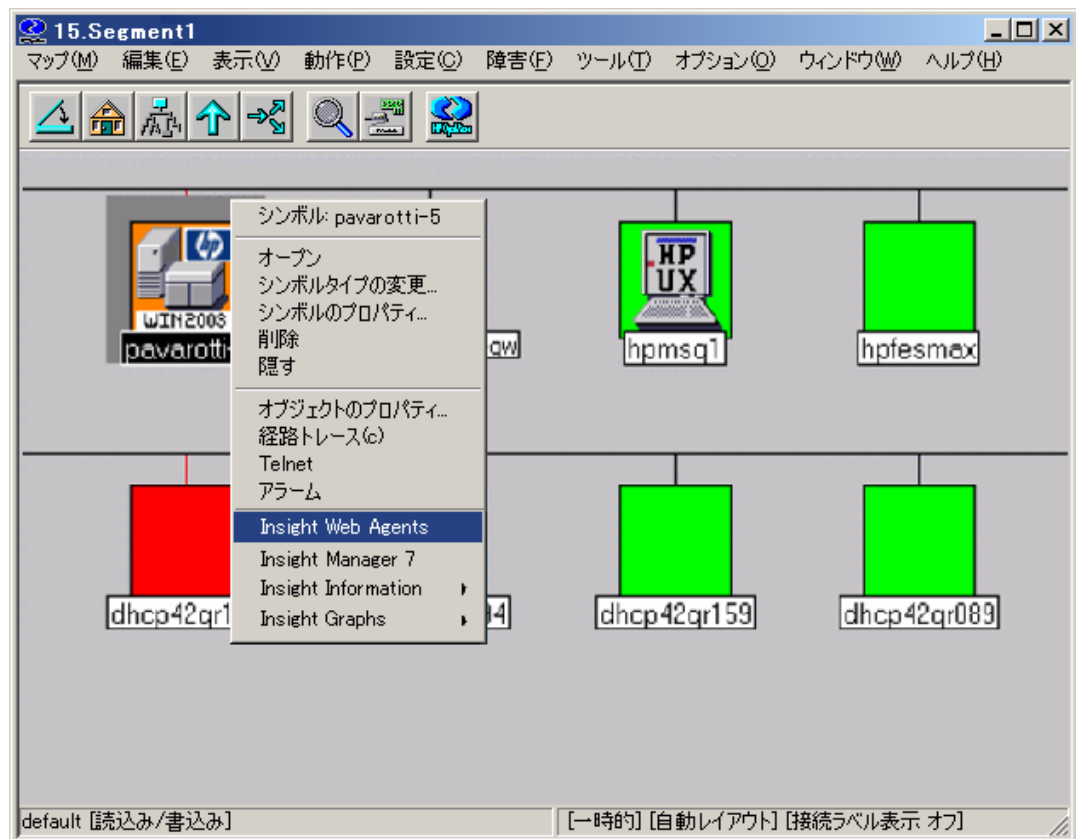


図2 : HP Integrityサーバのポップアップメニュー オプション

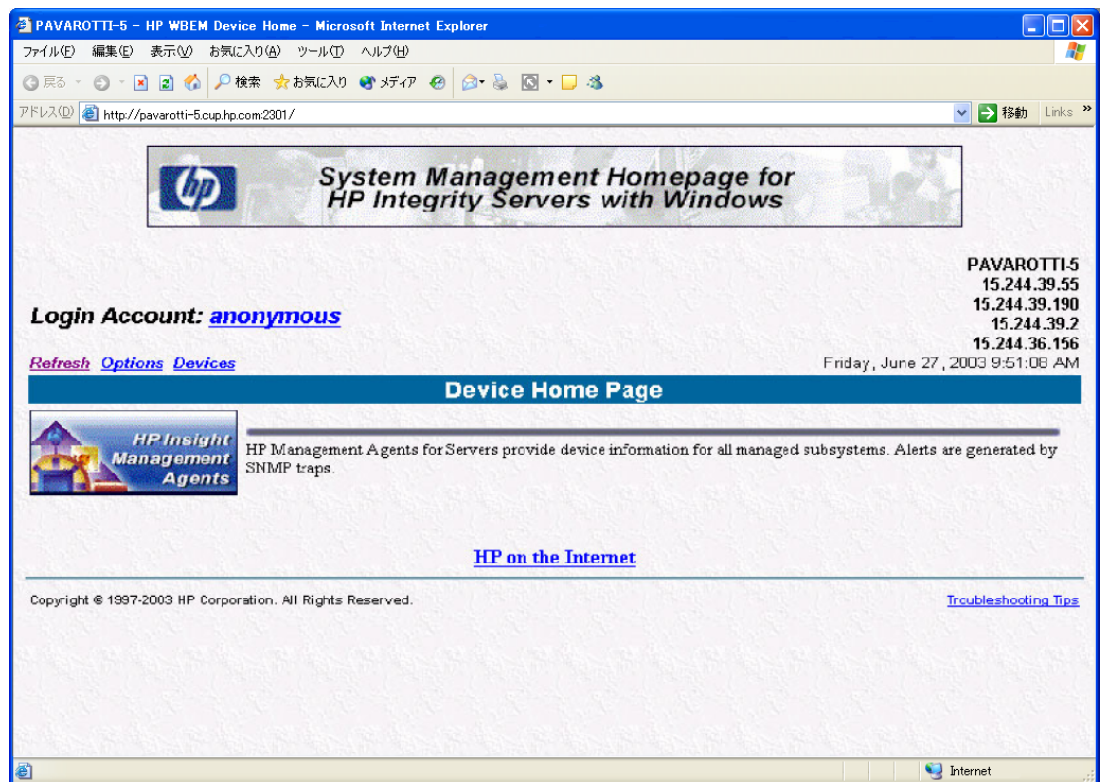


図3 : HP Integrityサーバのデバイス ホームページ

システムに関する情報も、提供される[Insight Information]メニューの各種オプションを介して利用できます。たとえば、[Insight Information]、[Health]、[Fault Tolerant Fans]の順に選択して、ファン情報を表示することができます(図4を参照)。[\[Insight Information\]](#)ビューは、対象のデバイスについて利用できる情報のサブセットを提供します。詳細を確認するには、システムで実行されているWebエージェントにアクセスする必要があります。

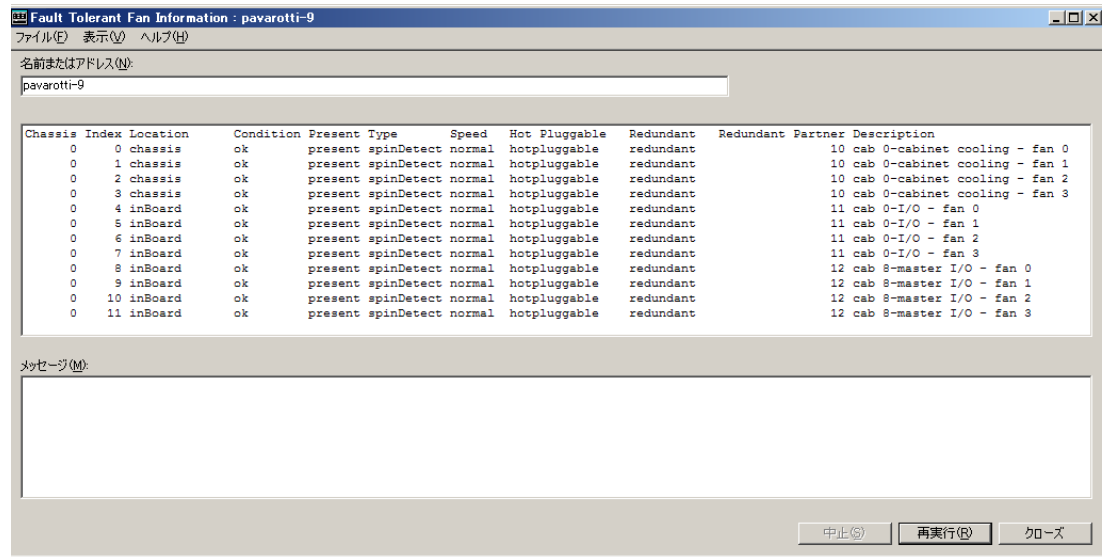


図4 : [Insight Information] - [Fault Tolerant Fans]

HP Integrityシステムの検索

ユーザは、Insight IntegrationおよびNetwork Node Managerに内蔵の検索機能を使用して、システムを検索できます。たとえば、HP Integrityサーバとして分類されるすべてのシステムを表示するには、以下の手順に従ってください。

1. **[Edit]**、**[Find]**、**[Object by Attribute]**の順に選択します。
2. [オブジェクト属性]フィールドを下方方向にスクロールして、**[cpqOsType]**を選択します。
3. **[文字列検索のタイプ]**で、**[パターン・マッチ]**を選択します。
4. **[正規表現]**フィールドにhpwin2kipfとタイプし、**[適用]**をクリックします。

検出されたシステムは、検索結果を示すウィンドウに一覧表示され（図5を参照）、NNMマップ上で強調表示されます。

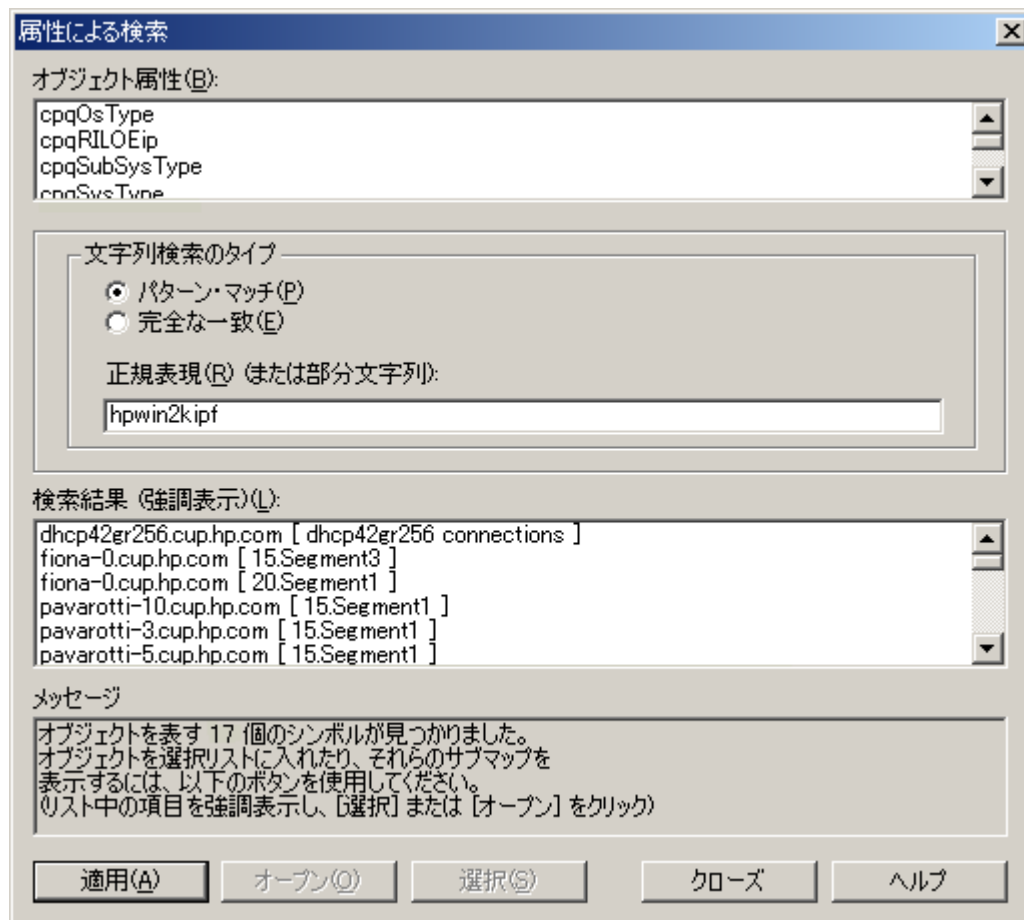


図5 : OSの種類別のHP Integrityサーバの検索